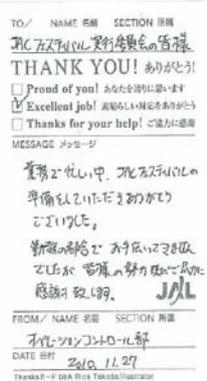


業種	航空
取組分野	社内情報伝達及びコミュニケーションの確保
テーマ	感謝の気持ちを伝えるコミュニケーション確保に関する取組
取組の狙い	仕事上の何気ない「気配り」や「励まし」などに対する感謝の気持ちを形にして伝えることにより、全社的にコミュニケーションの向上を図る。
具体的内容	<p>JALグループでは、2006年4月から『ありがとう』をカタチにしようとの呼びかけで、感謝の気持ちをメッセージカード（サンクスカードという。）により、職場の仲間や部門を超えた仲間へ「ありがとう」の気持ちを伝える取組を行っている。</p> <p>グループ会社である日本エアコンピューター（株）（JAC）では、職場交流体験を通じて、お互いの業務理解やコミュニケーションの維持向上にも努めているが、サンクスカードによる取組を発展させ、メッセージの内容を関係者了解のうえ、毎月発行の社内メディア（JACNOW）にて、紹介する取組を2010年4月から開始した。本取組により、当事者以外の職員にも社内メディアを通じて、職場の仲間に対する感謝や思いやりの気持ちが伝わるようになり、褒める文化の定着、他部門のよいところを認めあう開かれた意識の定着に向けた環境が整えられた。なお、2011年1月現在、約20件の事例を紹介している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>(メッセージ例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「滑走路上の落下物に関して迅速な報告を頂きブロックアウト直前の航空機から不安全要素を排除して運航させることができました」 (運航管理担当 から 空港所担当へ) ◆「SQ 発生時の整備処置のご協力に感謝申し上げます。あなたの様なCAPが明日のJACを築くものと信じ私達も一生懸命頑張ります。ありがとう！！」 (整備部門 から 機長へ) <p>*ブロックアウト：出発、 SQ：故障、 CAP：機長</p>
取組の効果	サンクスカードをもらうことにより、自分の仕事を理解してもらっている、又は評価してもらっているなど仕事への意欲、仲間意識が今まで以上に高まり、社員の連帯感とともに良好なコミュニケーションが確保できている。
事業者名	日本エアコンピューター株式会社 安全推進室 (連絡先：0995-58-9666)